



ビブリオバトル協会サポーター

趣 意 書



COMMITTEE of
BIBLIOBATTLE

ビブリオバトル普及委員会



BIBLIOBATTLE
ASSOCIATION

一般社団法人ビブリオバトル協会

2018年度・ビブリオバトル協会サポーター会員 ※ご入会順 敬称略

<ゴールドサポーター会員>

アカデミック・リソース・ガイド株式会社
増成織ネーム株式会社
株式会社図書館流通センター
株式会社ブックエース
全国古書籍商組合連合会

<シルバーサポーター会員>

ヤオキン商事株式会社
株式会社ビバ
株式会社カンミ堂

<ブロンズサポーター会員>

あんとれボックス
株式会社東京創元社
株式会社さ・え・ら書房
デーリー東北新聞社
子どもの未来社
株式会社 VoiceVoice

ゴールドサポーター会員



シルバーサポーター会員



ブロンズサポーター会員



ごあいさつ

ビブリオバトル普及委員会は2010年に十人程の仲間たちと「この取り組みは、絶対にみんなのため、世の中のためになるよね！草の根から、広げて行こうよ！」と話し合い、活動を始めました。当時の僕自身は、研究者としてもまだまだ駆け出しで、今みたいに色々な人に知っていただける立場の人間でもなかったと思います。それから十年が経とうとしています。お陰様で、ビブリオバトルの取り組みは全国的に広がって参りました。2018年には文部科学省から「第四次 子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」が出され、ビブリオバトルの推進と活用が明記されています。しかし、大切なのは、政府がどう言うかではなくて、現場の人々、ビブリオバトルを通して楽しみ、知り、語り、学ぶ人々が、ビブリオバトルを効果的に楽しみ、活用できるかどうかです。2017年度から2018年度にかけては、私自身も「たにちゅーのビブリオバトル全国行脚」と銘打って様々な都道府県を訪問させていただきましたが、まだまだ、各地では、ビブリオバトルの理解や普及状況に大きな開きがあるように感じます。こつこつとした根気の良い取り組みが必要です。ビブリオバトルの普及活動は、休日や仕事後の時間でビブリオバトルの開催に取り組む人たち、学生団体の活動として取り組む人たち、学校や図書館の関係者、そして、活動資金面も含めてご支援いただけるサポーターの皆さまなど様々な人々に様々な形で支えていただいたお陰でここまで広まってまいりました。読書の自由、言論の自由を楽しみ、知識との出会い、人々との出会いを楽しんでもらえる活動としてのビブリオバトルをこれからも良い形で広げていくために、今年度も、ビブリオバトル普及委員会の活動趣旨をご理解いただき、支えていただける「ビブリオバトル協会サポーター」を募集させていただくことになりました。ぜひ、ご支援いただければ幸いです。

一般社団法人ビブリオバトル協会
代表 谷口 忠大（立命館大学）

ごあいさつ

ビブリオバトル普及委員会の活動も十年目を迎えました。「十年一昔」という言葉があるようにビブリオバトルの普及活動もひとつの節目となる年を迎えたように思います。小さな集まりから全国規模の大きな大会へと、その開催の形もさまざまなものを見ることができるようになりました。本について語り合うというシンプルなゲームが、少しずつ日常の風景のなかに溶け込んできたような十年間の歩みだったように思います。

昨年10月30日に開催した「ビブリオバトル・シンポジウム2018」では、「出会い」をテーマとしてディスカッションを行いました。そのなかでも触れましたが、ビブリオバトルがきっかけとなって結婚するにいたったカップルが、私たちが把握しているだけでも何組か誕生しています。一冊の本との出会いをきっかけに、それを自分の言葉として表現し、ビブリオバトルを通して誰かに伝えていく。本について語ることが、まさか一生の伴侶を見つけることにもつながってしまうなんて。ビブリオバトルには、それにかかわる人たちの人生の選択にも影響を及ぼしているようです。本との出会いから、人との出会いへ。自分のための読書から、誰かのための読書へ。おもしろい本を読み、それについて語ってみることで、自分と他人の人生が重なり合っていく可能性がそこにあるわけです。

ビブリオバトルの普及が進むにつれて、自分が好きな本について語るということが、より身近なものになってきたように思います。ビブリオバトルを楽しむことが、日常の風景であり続けるために、ぜひビブリオバトル普及委員会の活動のご支援をお願いできればと思っております。ぜひともご協力・ご支援を賜れば幸いです。

ビブリオバトル普及委員会
代表 岡野 裕行（皇學館大学）

ビブリオバトル普及委員会・ビブリオバトル協会活動概要

ビブリオバトルは「人を通して本を知る、本を通して人を知る」をキャッチフレーズとしたゲーム感覚を取り入れた新しいスタイルの書評合戦です。全国の小中学校、高等学校、大学、一般企業の研修・勉強会、図書館、書店、サークル、カフェ、家族の団欒など様々な場所で開催されており、その楽しさが広く共有されています。

ビブリオバトル普及委員会は、ビブリオバトルの普及を通して、世の中のコミュニケーションや知識共有、人々のつながりを活性化させることを目的とする団体です。

普及委員会は法人格も持たない有志の集まりですので、それを裏から支え、運営業務を受け持つ法人が一般社団法人ビブリオバトル協会となります。

公式ルール

- 1.発表参加者が読んで面白かった本を持って集まる。
- 2.順番に一人5分間で本を紹介する。
- 3.それぞれの発表の後に参加者全員でその発表に関するディスカッションを2~3分行う。
- 4.全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員一票で行い、最多票を集めたものを『チャンプ本』とする。

この公式ルールの設定により、

- ①書籍情報共有機能
- ②スピーチ能力向上機能
- ③良書探索機能
- ④コミュニティ開発機能

以上の効果が期待され、また「チャンプ本」を決定するというゲーム性を持たせることで、本の選書から発表、聴講、投票に至るまで自主的に楽しみながら、誰でも気楽に取り組める仕組みになっております。

ビブリオバトル普及委員会は、ビブリオバトルの普及を通して、世の中のコミュニケーションや知識共有、人々のつながりを活性化させることを目的とする団体です。

より多くの方々にビブリオバトルの理解を深めていただくよう各種活動を年間通じて行っております。

[イベント事業]

<ビブリオバトル・シンポジウム>

ビブリオバトル・シンポジウム 2016

大阪開催

<http://bibsympo2016.strikingly.com>

仙台開催

<http://bibliobattle-symposium2016-sendai.strikingly.com>

主催 ビブリオバトル普及委員会（仙台・大阪）、活字文化推進会議（大阪）、仙台市民図書館（仙台）

ビブリオバトル・シンポジウム 2017 in 横浜

主催 ビブリオバトル普及委員会, 活字文化推進会議

共催 図書館総合展

<https://bibliobattlesympo.wixsite.com/sympo2017>

ビブリオバトル・シンポジウム 2018 in 横浜

主催 ビブリオバトル普及委員会, 活字文化推進会議

共催 図書館総合展運営委員会

<https://bibliobattlesympo.wixsite.com/sympo2018>

<Bibliobattle of the Year 制度>

<http://bibliobattle-award2018.strikingly.com/>

ビブリオバトル普及委員会では、ビブリオバトルに関わるユニークな取り組みを発見し合い、それらを多くの人に周知することで、全国の活動を盛り上げていくことを目的に、表彰制度を設けています。

Bibliobattle of the Year 2018 の大賞は、滋賀県草津市で「まいにちビブリオバトル」を運営している草津市立市民交流プラザに贈られました。

<全国大学ビブリオバトル>

2010 年度より開催

2017 年度

首都決戦 予選会・地区決戦運営

主催 活字文化推進会議

共催 ビブリオバトル普及委員会

<http://zenkoku17.bibliobattle.jp/home>

2018 年度

大阪決戦 予選会・地区決戦運営

主催 活字文化推進会議

共催 ビブリオバトル普及委員会

<http://zenkoku.bibliobattle.jp>

<協会設立記念事業・発案者谷口忠大の全国行脚>

日本全国で愛好されるビブリオバトルの更なる普及と活用法を知ってもらうために、発案者の谷口忠大が日本各地をその足で回りました。(2018 年度で終了)

<http://angya17.bibliobattle.jp>

2017 年度行脚実績 (10 府県)

栃木県, 長野県, 静岡県, 愛知県, 京都府, 大阪府, 奈良県, 福岡県, 長崎県, 宮崎県

2018 年度行脚実績 (5 県)

大分県, 滋賀県, 群馬県, 兵庫県, 岡山県

[講師紹介事業]

<http://www.bibliobattle.jp/aboutus/koushi>

ビブリオバトルの導入を目指す団体様向けに、研修会、講演会の講師紹介を承っています。参加者の皆さまにビブリオバトルを楽しんでいただくコツや開催時の注意などを、分かりやすくご紹介しています。

[公式サイト運営]

<http://www.bibliobattle.jp>

[SNS 運営]

- ・ Facebook グループ運営 <https://www.facebook.com/bibliobattle.official>
- ・ 公式ツイッター管理 <https://twitter.com/bibliobattle>

[協力事業等]

後援、協力といった形で各地のビブリオバトル関連行事に関わっております。

[関連書籍出版]

<http://www.bibliobattle.jp/aboutus/books>

1. 『読書とコミュニケーション ビブリオバトル実践集』 子どもの未来社
須藤秀紹・粕谷亮美（編）
2. 『マンガでわかる ビブリオバトルに挑戦!』 さ・え・ら書房
谷口忠大（マンガ原案・監修） 沢根千尋（マンガ） 粕谷亮美（文）
3. 『ビブリオバトル 本を知り人を知る書評ゲーム』 文春新書
谷口忠大（著）
4. 『やるぜ! ビブリオバトル』 (コミュニケーションナビ 話す・聞く) 鈴木出版
谷口忠大（監修）
5. 『ビブリオバトルハンドブック』 子どもの未来社
ビブリオバトル普及委員会（編著）
6. 『ビブリオバトルを楽しもう ゲームで広がる読書の輪』 さ・え・ら書房
粕谷亮美（著） 谷口忠大（監修）
7. 『ビブリオバトル入門 本を通して人を知る・人を通して本を知る』 インフォスタ
ビブリオバトル普及委員会（著）
吉野英知・須藤秀紹・大谷裕・谷口忠大（監修）

[メディア掲載状況などの情報確認]

ビブリオバトルは各方面のメディアに取り上げられております。 ※ビブリオバトル普及委員会事務局調べ

	新聞	テレビ	ラジオ	雑誌その他	ネット (新聞と重複有)	年合計
2016年	124	15	6	5	122	272
2017年	150	15	9	27	120	321
2018年	116	4	11	21	106	258

[全国開催情報カレンダー掲載]

全国で実施されるビブリオバトル情報を公式カレンダーへ掲載しています。

<http://www.bibliobattle.jp/calendar>

[問い合わせ窓口]

全国から寄せられる、ビブリオバトルに関連するお問い合わせに対応しております。

ビブリオバトル協会サポーター会員募集要項

1. ビブリオバトル協会サポーター特典

会費（年会費）種別により各種特典をご利用いただけます。（次ページの一覧表をご参照ください）
特典のご利用は年度の終わりまでです。

①企業ロゴ・バナーの掲載

ビブリオバトル普及委員会公式サイト、およびビブリオバトル協会のトップにロゴを掲載します。
また、「ビブリオバトル協会サポーター」の名称を自由にお使いいただけます。



サポーター専用マークです。ご自由にご利用いただけます。

②ビブリオバトル情報の受信

協会にて集約された開催レポートなどのビブリオバトル関連情報を、「ビブリオバトルニュース」としてお届けいたします。

通常は、普及委員会の会員にならないと受信できないニュースです。

③サポーター会員の紹介

- ・ビブリオバトルニュース（原則週一回会員向け発行）での、サポーター会員紹介
- ・Facebook など、公式 SNS でのサポーター会員紹介

④主催するイベントにおけるチラシ配布

ビブリオバトル普及委員会が主催するイベントにて、ご希望のチラシを配布いただけます。

⑤講師紹介での割引のご利用

※会員種別により異なります。

<http://www.bibliobattle.jp/aboutus/koushi>

⑥ビブリオバトル公式サイトでの PR ページのご利用

ゴールドサポーター会員、プラチナ会員はビブリオバトル普及委員会公式サイトにあるサポーター専用ページにて、ご希望のPRなどを行うことができます。

更新は、原則年1度の更新とさせていただきますが、それ以上の場合はご相談ください。

⑦理事・代表・考案者クラスによる講演・ワークショップ【1回】のご利用

2. サポーターの種別、特典の一覧

特典有効期間 2019年4月1日～2020年3月31日

会費

プラチナ会員 30万円, ゴールド会員 10万円, シルバー会員 5万円, ブロンズ会員 3万円

	プラチナ会員	ゴールド会員	シルバー会員	ブロンズ会員
①企業ロゴ・バナーの掲載	○	○	○	○
②ビブリオバトル情報の受信	○	○	○	○
③公式 FB 等を通じサポーター会員の皆さまをご紹介	○	○	○	○
④普及委員会が主催するイベントにおけるチラシ配布	○	○	○	
⑤講師紹介の割引	◎15%	○10%	△5%	
⑥ビブリオバトル公式サイト PR ページご利用	○	○		
⑦代表クラスによる講演・ワークショップ [1回] のご利用	○			

④のチラシ配布にかかる印刷や郵送料はご負担ください。

⑤の講師派遣料金は普及委員会規定となります。

⑥のページ更新は原則年1度といたしますが、それ以上をご希望の場合も一度ご相談ください。

⑦は交通費のみ別途ご負担ください。

※ビブリオバトル×サポーター会員 共同企画も年間を通し、実施しております

<http://www.bibliobattle.jp/aboutus/supporter/-collaboration/>

例) 販促企画の実施

- ・ビブリオバトルの発表参加者への特典としてオリジナル商品をプレゼント
- ・SNS による宣伝販促

【お問い合わせ・サポーターお申し込み窓口】

お気軽にお問い合わせください。

メールアドレス info@bibliobattle.jp



COMMITTEE of
BIBLIOBATTLE

ビブリオバトル普及委員会

<http://www.bibliobattle.jp>



BIBLIOBATTLE
ASSOCIATION

一般社団法人ビブリオバトル協会

<http://association.bibliobattle.jp>